

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

<input checked="" type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="radio"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	100.0	100.0
中学校	100.0	100.0
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

【所見】

計画した中学校施設の耐震化については、2棟改築と1棟解体を計画どおり実施できた。
これにより、計画期間内に市内小中学校施設の耐震化100%の目標を達成することができた。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="radio"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

③教育環境の質的な向上を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="radio"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

環境に配慮したエコスクール化の一環として、矢板中学校に改築に併せて太陽光発電装置の設置を行った。
また、内外装に県産材を使って木質化を行った。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="radio"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

片岡中学校には武道場が無く、授業の武道必須化に対応するため、柔剣道場の整備を計画通りに行った。また、休日や夜間の施設開放により、地域の武道の活動拠点として有効活用が図れるようにしていく。
整備にあたっては、内装に県産材を利用し、武道場として親しみやすい空間とした。

2 事後評価の時期及び方法について

計画に掲げた事業終了後、教育委員会事務局において、事後評価を実施した。その結果を、本市ホームページにて公表する。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していた事業について、計画どおりに実施できた。
次年度以降については、耐震化が100%を達成できたが、非構造物の耐震化や施設の老朽化が課題としてあるので、現況調査の結果をもとに、優先度・緊急度を比較検討し、計画的かつ効率的な事業の実施に努めていくこととする。

施設整備計画 事後評価シート(個別票)

1 **計画名称** 矢板市公立学校等施設整備計画

都道府県名	栃木県
市町村名	矢板市

2 **計画作成主体** 矢板市

3 **計画期間** 平成24年度

4 **個別事業一覧**

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業実施の有無	(事業を実施した場合) 竣工年月日	(事業を実施しなかった場合) 実施できなかった理由及び今後の方針	施設整備計画の変更		備 考
									事由	変更年月日	
矢板中学校	③	2301	太陽光発電			○	平成26年3月13日				
片岡中学校	④	1401	中学校武道場(柔剣道場)新築	屋	S	○	平成26年3月13日				